

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	チームでつくる介護計画とモニタリング。本人がより良く過ごすためのケアの在り方を現状に即した介護計画の作成について。その方のこれまでの生活歴や家族への思い、これからをどう過ごすかについてのアセスメントの充実。	グループホームでのこれからの生活をどうしていきたいか、本人、家族の思いを伺い、意見やアイデアをだし、個別性を重視した、介護計画を作成する。	本人の生活スタイル、何をして生活を楽しむ。本人、家族からの聞き取り、日頃の生活状態の把握をしアセスメントツールを選び情報の整理を行い、介護計画書に繁栄する。	12ヶ月
2	10	運営に関する、利用者、家族等の意見を反映。家族会の開催。	年度内に家族会を1回以上は開催する。	家族会は平成25年3月に開催。アンケートによる意見をいただいた。平成26年度も1回以上は家族会を開催し、またアンケートで意見を頂き、運営に反映行っていく。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。